

なかひろタイムズ 2018 8月号

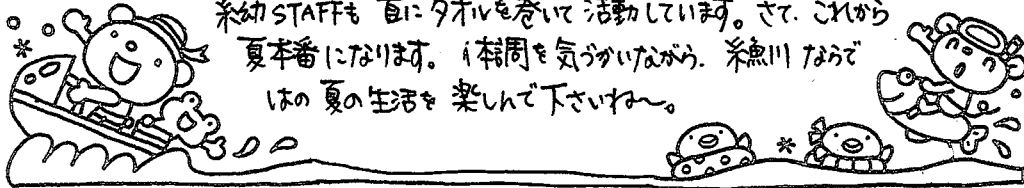
～子育て応援情報誌～

糸魚川幼稚園



例年よりも早く梅雨明けしたことで、暑い日が続いています。花火! まつり! 海! BBQ! の予定がある時は、天気心配もなくいいよね。暑くなります、それやミズも路上でひんがらびますよね。私達人間も喉が乾き、水分補給し、汗を放出のくり返しよね。

糸魚STAFFも、首にタオルを巻いて活動しています。さて、これから夏本番になります。1時間を気分いいながら、糸魚川ならではの夏の生活を楽しんで下さいね。



8月2日(木)のなかひろは...

- * テルアそびのできる用意をさせて頂き
- * 水遊び用おむつ OK 可

そして... 2日の夕方は...

縁日あり!! 盆踊りあり!!

眠たくなる前には どうぞ!!

お祭りの夜店では、子どもたちの目をひく物がいっぱいありますね。先ずはカキ氷!!

食べた後の舌に色くのが楽しみなようで、

舌の量が多いですね。食べる前に色水と

なり、最終的に親が飲み干すと、容器も

かわいらしくなるから (笑) も UP ↑ 紙コップ

サイズでいいのよね。我が家では、学校の

バザーで100円で買ったカキ氷マシン(手動)

と家の氷とアイスで買ったシロップでしばらく

楽しませました。そして **キラキラお祭り!!**

夜に見るから魅力的。に見えるね。そんな

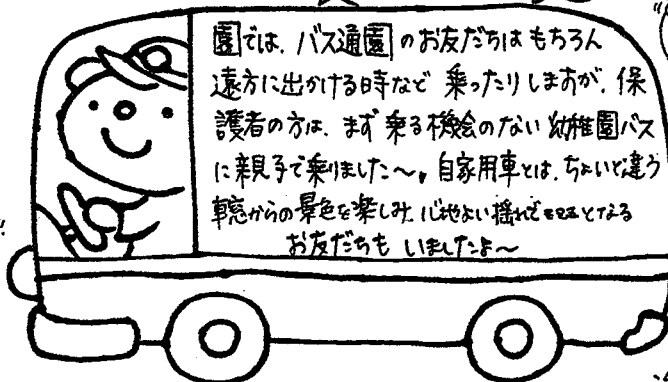
小物まで光るからね!! 感じ。それがね

糸魚 夏祭りでは **超低価格**で売ってます。

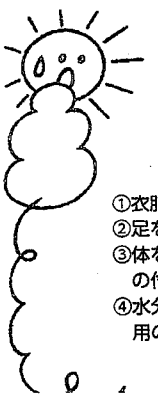
某おまつりの前に買っておけば... いいかも～



7がっちゃん
ようちえんバスで
ドライブしよう～



園では、バス通園のお友だちはもちろん遠方に出かける時など乗ったりしますが、保護者の方は、まず乗る機会のない幼稚園バスに親子で乗りました。～、自家用車とは、ちがって違う軽からの景色を楽しみ心地よい揺れでバスのお友だちも楽しんで～



熱中症の応急処置

梅雨明け直後は、体が暑さに慣れていません。万が一熱中症の症状が出たときは応急処置をします。症状がひどい場合は救急車を呼んでください。

- ① 衣服を緩め、涼しい場所に寝かせる
- ② 足を少し高くする
- ③ 体を冷やす(頭・脇の下・ももの付け根 など)
- ④ 水分と塩分を補給する(子ども用のイオン飲料 など)



① うつりやない皮膚の病気... ひふトラギル

幼い子どもは、皮膚が敏感でちょっとしたことで皮膚トラブルには、大きく3つのタイプがあるそうです。① うつりやない皮膚の病気... 代表的なのが「とびひ」です。皮膚にできた小じわが場所やかき壊し、炎症部分から感染し、発疹は30℃で手の他の部位を触ることで感染が広がります。



② 皮膚に症状が表れる全身の感染症... 手足口病や水ぼうそうなど。手足口病は、初夏に流行しやすいウイルス性の感染症です。水ぼうそうは、感染力が強いですが、最近では予防接種の接種率が上がり、かかる子どもは少なくなったり、軽症で済むため、発症を見逃すケースがあるようです。

③ 症状が長引く皮膚トラブル... 乳児湿疹、あせも、おむつかぶれなど。

私も、我が娘の皮膚トラブルに直面しました。上の娘が6ヶ月の頃... 昼間はご機嫌よく遊んでいました。なのに夕方になると泣き出し、おっぱいあてもミルクをあけても泣き止まず、取っ手から近くに住む親にきてもらい、「とびひが お風呂に入らないうち...」と服を脱がした瞬間「こわっ」とお尻がサレサレ真っ赤に... 原因はおむつかぶれでした。パルピース480円の時に買込み... 1枚いくらか... 1日おむつ代っていくらだろう!! ほとんど手計算をしてたんです。服の上からおむつを触り「まだイケルかな」と替えておきしたんですけど、何度もあやまりました。



あつね... 上の娘が水痘になり、それから数週間後に下の娘もなりました。でー病院に行くと、自分の判断で、上の娘でもらった薬をそのまま塗ってたんですけど... (かき壊し、気管支炎を併発したようで、結局小児科を受診することになり、開口一番「先生、ごめんね。実は水ぼうそうなの～」と謝罪から入りました。改めて処方してもらった薬を服用したら、お～く治りました。病院へ行く労力を惜しんで、私が悪かった...)

またまだあるよ～ 昨年の6月頃、腕にできた水いぼが気になり、触ると痛い悪化しよう。広がり～とびひ～あせもと発展してしまい、7月後半には、顔から体からどえらいことになってしまい、毎倉温泉に浸りても治らず、市販の薬も治らず、周りの人が症状を見て心配してくれる声かけで、本人も



更に気がなり、「あせもだからその内治すわ」と軽く思ってた私が悪かったのです。夜中も無意識にポリポリとかき、ひどくなり、8月初めに高田の皮膚科を受診しました。「なるべくかかないように、お母さんかきかき止めてあげて」と怒られまして、処方された薬を塗り、かゆみ止めを飲んで... 3日でキレイになりました。本人はもうん家族の気分、気持ちがいいです!! その後も、気温が上がると発疹が治らず、お～く病院に行くようにしました!!

この世にも、じんましんや虫刺されの悪化、水いぼ、あせも... と色々ありますが、(内臓系の病気に) 早めに異変を見つけたらいいので、『起こさない』『広げない』『悪化させない』を心がけたい!! なんて失敗ばかりの私が言うのもおかしいですね。